

診断結果レポート（保存版）

あなたのお子さんの
現在もっとも戻りやすい通常モードは

安心モード です



モードに「良い・悪い」はありません。

どのモードにも、心や行動を守る大切な役割があります。

ただし、モードによって学びの進みやすさには違いがあります。

そして、これらには成績が伸びやすくなる“流れ”があります。

学びが進みやすいモードの流れ



ポイント

多くの場合、安心 → 整理 → 挑戦 の流れで、
学びは進みやすくなります。

※ 状態は変化していきます。今は「安心モード」でも、環境や関わりによって変わっていきます。

6つのモード一覧表

それぞれのモードの特徴と、家庭で整えたい方向をまとめました。

お子さんの理解とサポートの参考にしてください。

モード	本来の役割	プラスに働く面	行き過ぎると…	家庭で整えたい方向
 挑戦 モード	前に進み 成長する	・難しいことに向かう ・工夫する ・やり直せる	無理しすぎる 突っ走る	結果よりプロセスの 努力を認める
 整理 モード	情報を整理して 理解する	・確認する ・分析する ・順番に考える	考えすぎる 慎重になりすぎる	急がせず 整理する時間を作る
 安心 モード	心と状態を 安定させる	・落ち着く ・受け入れる ・自然に続ける	変化を 避けやすい	否定より理解を 先にする
 比較 モード	自分の位置を 知り、成長に つなげる	・刺激を受ける ・改善点に気づく ・向上心が出る	周囲が気になる 勝ち負けに敏感 になる	他人比較より 成長比較を増やす
 守り モード	心を傷つきから 守る	・危険を避ける ・慎重になる ・無理を止める	言い訳 隠す 避ける 怒る	安心して失敗できる 雰囲気を増やす
 閉じ モード	エネルギーを 守り、回復する	・休む ・刺激を減らす ・消耗を止める	黙り込む 止まる やらなくなる	小さな成功体験を 増やす

大切なこと

どのモードも、お子さんが自分を守り、成長していくために必要な働きです。

中でも「安心→整理→挑戦」の流れをつくるのが、学びを進めるカギになります。

お子さんへのサポートポイント

あなたのお子さんの現在の状態は「安心モード」が中心です。

落ち着いて取り組める土台が整っています。

安心できる環境をつくることで、次のステップに進みやすくなります。

今の状態で起きやすいこと



- 落ち着いて取り組みやすく、集中しやすい
- 安心できると、学びや行動が安定する
- 変化や刺激が強いと、不安になりやすい
- 新しいことには、少し時間がかかることがある
- 失敗しても、立ち直りやすい

家庭でできるサポート（おすすめ3つ）

1 安心できる環境をつくる

否定や急かしを減らし、「味方であるよ」という姿勢を伝える。
小さなことでも「ありがとう」「助かったよ」と肯定を増やす。



2 落ち着いて取り組める時間をつくる

静かな環境や、見通しを持てるスケジュールを意識しましょう。
安心できる時間があると、学びが自然に進みやすくなります。



3 小さなステップで挑戦につなげる

いきなり難しいことではなく、できそうなことから始めましょう。
成功体験が増えると、自信が育ち、挑戦につながります。



次の一歩の目安



安心
モード



整理
モード



挑戦
モード

安心が安定すると、自然に整理しやすくなり、挑戦につながります。



焦らなくて大丈夫です。お子さんのペースで、少しずつ変わっていきます。
あなたの関わりが、一番のサポートになります。